



▲昨年10月の岩手国体では少年の部で6位に入賞しました

三原東高等学校3年の岡本健さんが昨年10月に岩手県で開催された第71回国民体育大会(国体)の陸上三段跳びで15m00を跳び、少年の部の6位に入賞しました。

小学1年生で陸上競技を始めた岡本さん。小・中学生時代は短距離走や走り幅跳びに取り組みましたが、「選手としては足が速いほうではないので、目立った記録は出せなかった」と振り返ります。

そんな岡本さんに転機が訪れたのは高校入学後。陸上部の顧問の先生の勧めで種目を

## 若者 × 情熱

ミハラのチカラ

STORY 10

### 三段跳びでめざすは東京五輪

三原東高等学校 陸上部3年 岡本健さん

おかもと けん

三段跳びに転向して以来、出場する大会で次々に入賞するなど、才能が開花しました。2年生の時には広島県の高校生記録も更新し、初の国体出場も果たしました。

そんな活躍の理由を「的確なアドバイスをくれる顧問の先生、練習で一緒に汗を流す陸上部の仲間のおかげ」と話す岡本さん。フォームの改善には「どんな小さな大会にも応援に来てくれる」というお母さんが撮影してくれたビデオが役立っています。「周りサポートがあったからこそここまでこれた」と感謝の気持ちを忘れません。



国体では、リオ五輪の陸上男子400mリレー銀メダリストの山縣亮太選手とチームメイトに、「五輪の話を聞いたリ、メダルを掛けてもらった。自分も日本代表になって五輪に出てみたいという

気持ちが強くなった」と力を込めます。

春からは石川県の大学に進学し、三段跳びでオリンピックの出場経験もあるコーチの元で競技を続ける岡本さん。大学4年生になる頃に開催される東京五輪を目標に、「技術レベルの高い環境で練習を重ねることで、もっと助走のスピードをつけ、記録を伸ばしたい」と決意を新たにしています。

※このコーナーでは、スポーツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。

## 写真・絵を募集しています

### テーマ

～あなたが残したい三原の風景～

応募資格 市内在住・在勤・在学の人  
選考 総務広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属し、市の公式フェイスブックで紹介させていただく場合があります。

※応募作品は返却しません。

申し込み 郵送またはEメールで写真(L判・データ)か絵(大きさは画用紙A3サイズまで)と①名前②住所・電話番号③撮影・制作日④撮影・題材場所⑤作品名⑥作品エピソード(70字以内)を総務広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 somukoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ

## もみじのデコレーション

撮影エピソード 撮影者 田中雅子さん

もみじまつり最終日のこと。前日の雨で落葉したモミジが一面を飾っていました。色のコントラストがきれいで思わず撮影しました。



撮影年月 平成28年11月  
撮影場所 三景園(本郷町善入寺)